

「研修等の主催者へのお願い」

主催者は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、以下の点についてご協力をお願いします。

- ① 「3つの密」を避ける運営をする。
 - ・「密閉」状況を避けるため、換気を行う。可能な限り窓やドアを開放する。エアコン使用時であっても換気をする。(併せて、熱中症への配慮もする。)
 - ・「密集」状況を避けるため、研修室等の利用人数は、定員の1/2以下の人数を目安とする。
※具体的には、会議室(30人以下)・研修室(25人以下)食育支援室(5人以下)とする。ただし、各利用会場の利用時間が重複する場合は、施設全体の利用人数を30人以下とする。
 - ・座席は、間隔をあけて設定する。
 - ・「密接」を避けるため、研修等の形態を工夫する。身体的接触を伴うものはもちろん、正面や近距離での会話を避けるような研修内容に変更する。
- ② 研修等参加者に対し、来会前に検温を行うこと、発熱や風邪の症状等がある場合は来会を避け、自宅で療養することを事前に周知する。
- ③ マスク着用や手指消毒について徹底するよう指示する。
- ④ 受付の混雑による感染防止や受付業務をする方の感染防止の観点から、受付自体をなくすなどの代替方法を検討する。受付をする場合は、人と人の距離が少なくとも1メートル以上となるようにする。(受付時間に余裕をもたせ、分散させることも対応策の一つ)
- ⑤ 研修等の参加者名簿(別紙様式)に参加者の体調を記録し、研修等終了後に提出する。(総務課庶務班へ)
- ⑥ 研修参加者の中に感染者や濃厚接触者が確認された場合等に、保健所等関係機関と円滑に連携し適切な措置を遅滞なく講ずることができるよう、主催者側において研修参加者と連絡ルートを確立しておく。
- ⑦ トイレ利用や昼食、移動時等に「3密」にならないように配慮する。(休憩時間や移動の分散、食事は対面としないようにするなど)
- ⑧ 研修等終了後、机やイス、ドアノブ、照明スイッチ、パソコンのキーボードなど、参加者及び主催者が触れた場所を消毒する。
(消毒に必要な用具は、給食会で準備)